

大阪市におけるHIV感染の状況について(累計)

大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者(累計;平成元年2月17日～令和3年12月31日)の報告状況は次のとおりです。

(1)年次別推移

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
～平成元年	0	0	0
平成2年	3	2	5
平成3年	4	1	5
平成4年	14	3	17
平成5年	7	1	8
平成6年	14	4	18
平成7年	7	1	8
平成8年	5	2	7
平成9年	13	6	19
平成10年	25	5	30
平成11年	30	13	43
平成12年	31	7	38
平成13年	58	17	75
平成14年	55	16	71
平成15年	68	11	79
平成16年	99	17	116
平成17年	100	16	116
平成18年	118	12	130
平成19年	130	28	158
平成20年	164	31	195
平成21年	147	45	192
平成22年	165	49	214
平成23年	140	50	190
平成24年	108	32	140
平成25年	145	40	185
平成26年	130	42	172
平成27年	149	41	190
平成28年	119	31	150
平成29年	100	33	133
平成30年	95	28	123
平成31年	87	20	107
令和2年	75	19	94
令和3年	64	13	77
合計	2469	636	3105

(2)感染経路別(累計)

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
異性間性的接触	293	120	413
同性間性的接触	1962	395	2357
静注薬物使用	6	1	7
母子感染	2	1	3
凝固因子製剤(注)	0	0	0
その他	53	24	77
不明	153	95	248
合計	2469	636	3105

(3)年齢区分(累計)

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
20歳未満	30	2	32
20歳代	887	80	967
30歳代	938	181	1119
40歳代	429	189	618
50歳代	114	124	238
60歳以上	71	60	131
合計	2469	636	3105

(4)国籍・性別(累計)

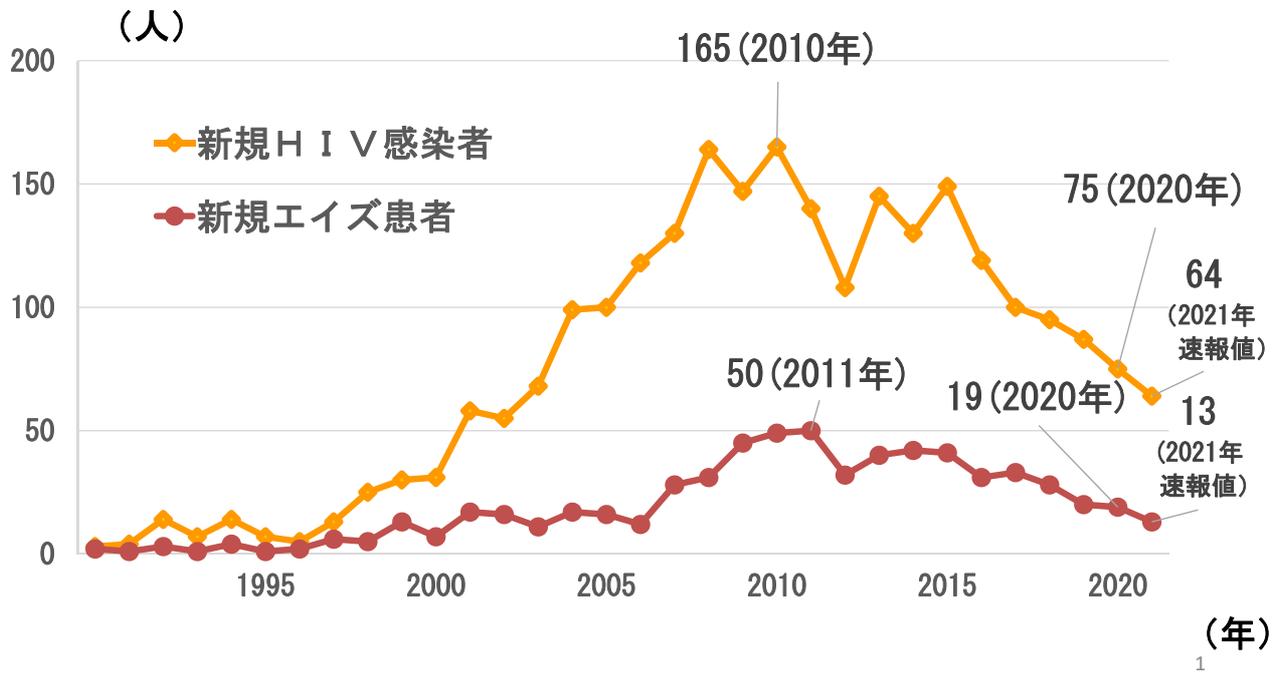
区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
日本人 男性	2234	588	2822
女性	41	7	48
その他・不明 男性	156	27	183
女性	38	14	52
合計	2469	636	3105

(5)感染地域別(累計)

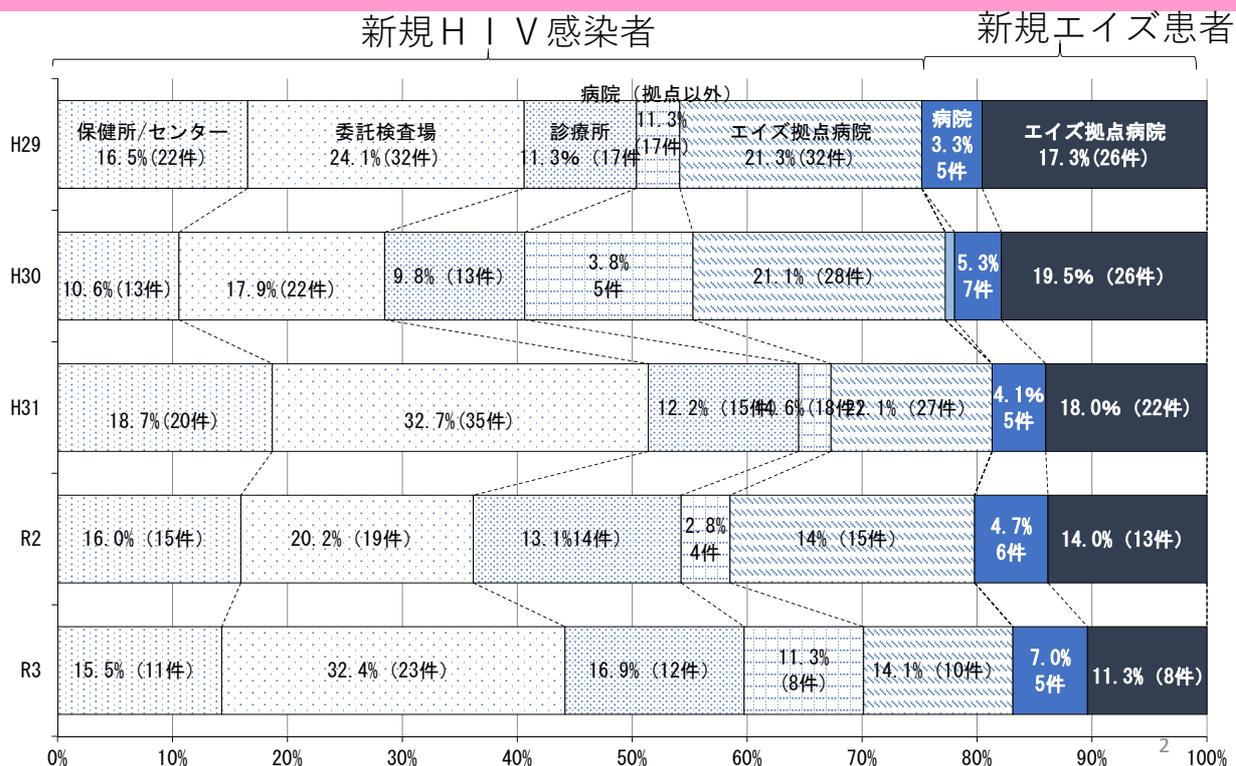
区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
国内	2202	515	2717
海外	102	36	138
不明	165	85	250
合計	2469	636	3105

注)後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行後(平成元年2月17日以降。平成11年4月1日より「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合)血液凝固因子製剤が原因とされる方は、法による報告から除外されています。

新規H I V感染者・エイズ患者 年間報告数の推移（大阪市）



大阪市届出医療機関割合 年次推移 （平成28年～令和3年）

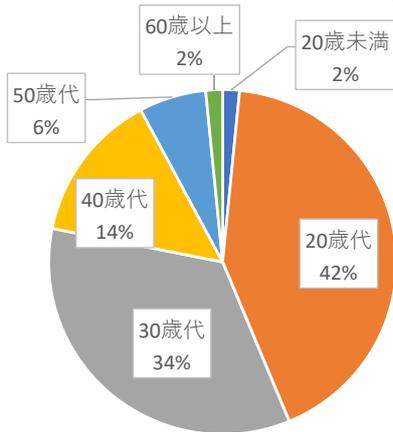
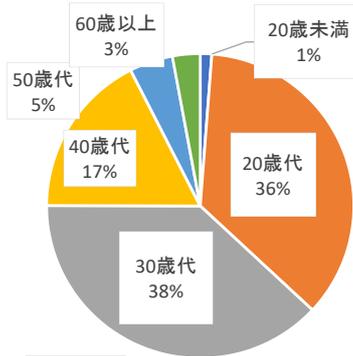


新規HIV感染者・エイズ患者の年齢区分（大阪市）

HIV感染者

累計

（平成元年～令和2年）
（n = 2405）



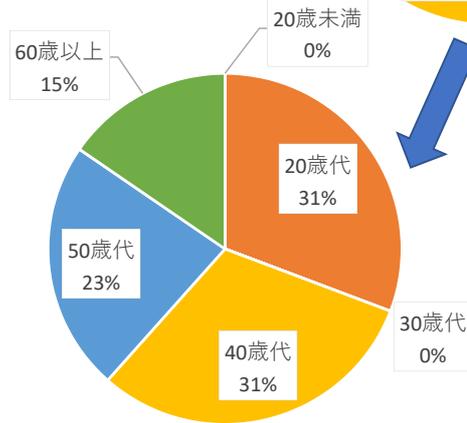
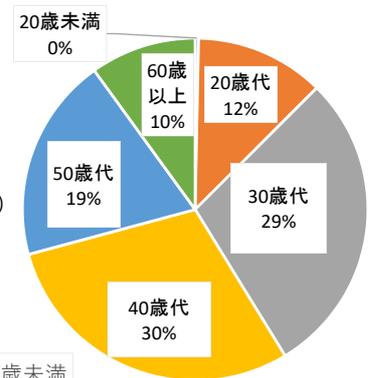
令和3年
（速報値）

（n = 64）

エイズ患者

累計

（平成元年～令和2年）
（n = 623）



令和3年
（速報値）

（n = 13）

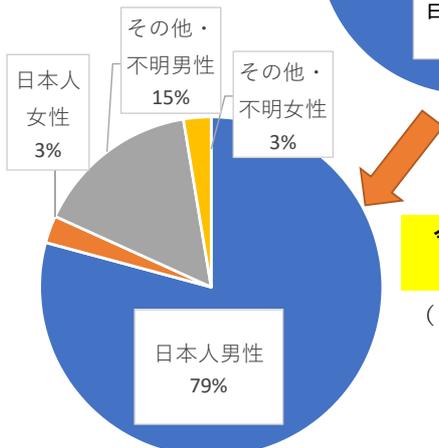
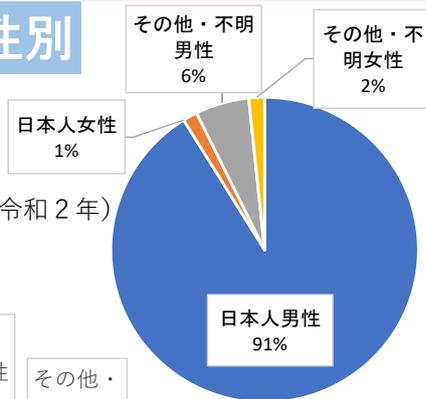
3

新規HIV感染者・エイズ患者の国籍・性別・感染経路内訳（大阪市）

国籍・性別

累計

（平成元年～令和2年）
（n = 3028）



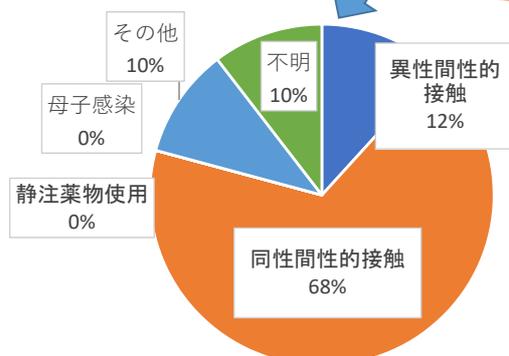
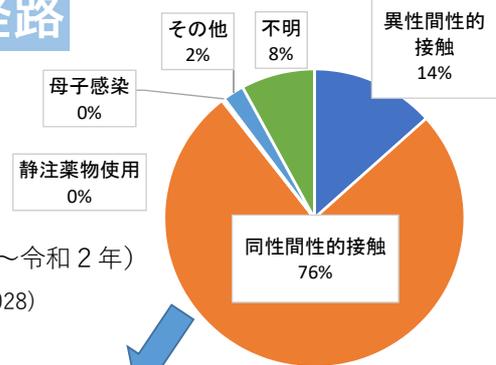
令和3年
（速報値）

（n = 77）

感染経路

累計

（平成元年～令和2年）
（n = 3028）

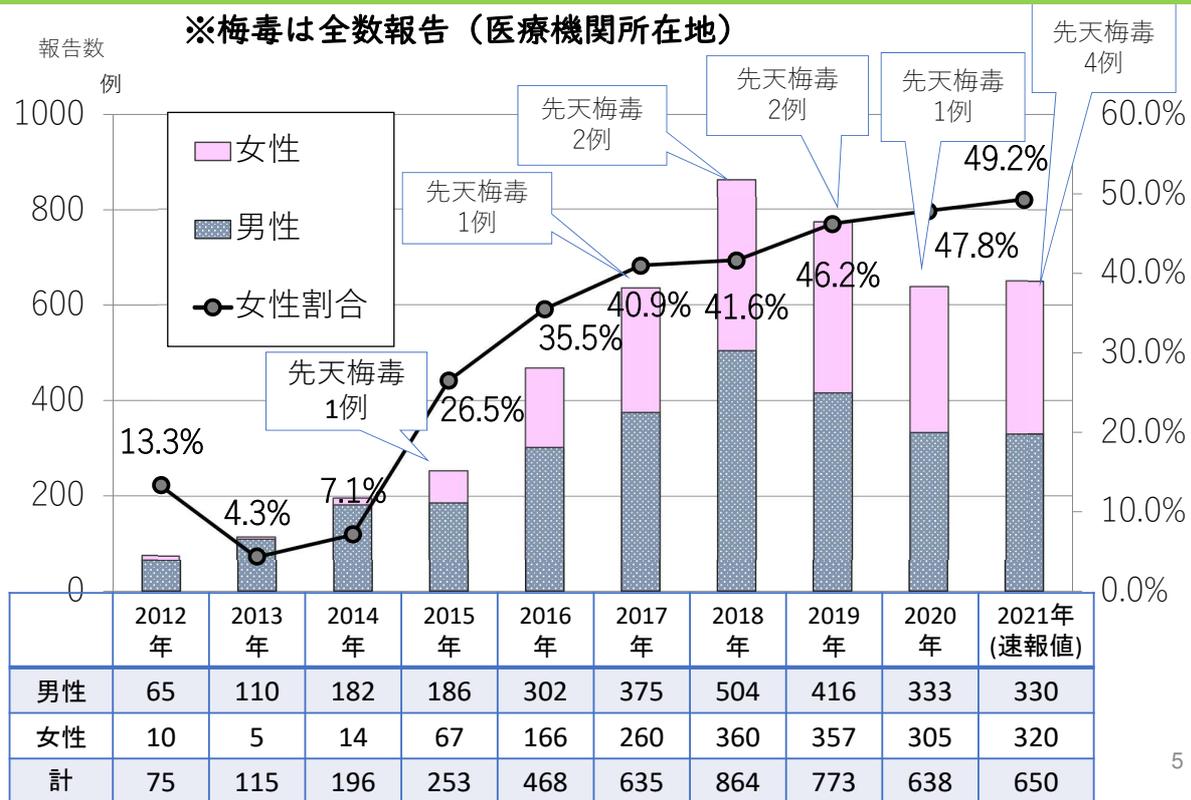


令和3年
（速報値）

（n = 77）

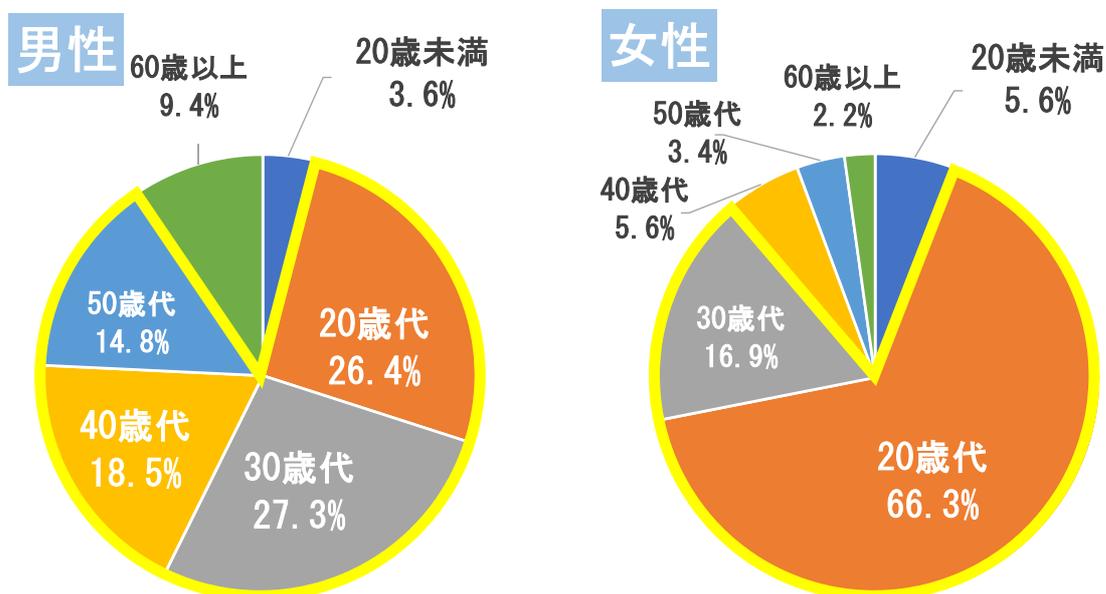
4

梅毒報告数の推移（大阪市）



5

梅毒 年齢別割合（大阪市/2021年速報値）



6

H I V検査受検者数 年度別累計

